

あしよる

広報

2012

NO. 715



- 功績をたたえて
- ますます広がる国際交流の輪
- 健全化判断比率等について



功績を たたえて

11月3日、町の発展などに功績のあった方々への功労賞、文化賞、スポーツ賞などの表彰式が町民センターで行われました。

自治功労



谷口 二郎きん
北6-1・75歳

平成7年5月から平成23年4月までの連続4期16年間にわたり、町議会議員として地域行政の振興に尽力されました。特に、文教厚生常任委員会委員長および議会運営委員会副委員長等の要職を歴任するなど、豊富な経験と卓越した識見をもって町政の発展に寄与されました。



矢野利恵子きん
南3-4・60歳

産業経済功労

平成3年5月から平成23年4月までの4期16年間にわたり、町議会議員として地域行政の振興に尽力されました。特に、産業経済常任委員会副委員長として、豊富な経験と卓越した識見をもって町政の発展に寄与されました。



新沼 靖典きん
北1-3・71歳

昭和56年に足寄町商工会理事に就任以来、永年にわたり町商工会組織体制の強化や地域活性化事業の推進に努め、経営改善普及事業を通じ小規模事業者の指導育成に尽力されました。特に、平成9年5月に町商工会会長に就任以来、本町のまちづくりや地域振興

社会福祉功労

事業等に積極的に取り組み、地域商工業の振興発展に寄与されました。



尾岸 徳雄きん
平和・73歳

昭和61年4月から平成24年3月までの26年間にわたり、足寄町社会福祉協議会役員として独居老人対策や低所得世帯対策、ひとり親家庭対策等を推進し、地域福祉の増進に尽力されました。特に、平成7年6月から理事として、平成10年4月からは会長として、町社会福祉協議会の運営に積極的に取り組み、本町の社会福祉の向上に寄与されました。



沼田 孝子きん
南4-1・64歳

平成4年12月から平成22年11月までの18年間にわたり民

生委員児童委員として、さらに平成10年4月から平成24年3月までの14年間にわたり町社会福祉協議会役員として、独居老人対策や児童福祉対策を推進し、地域福祉の増進に尽力されました。特に、平成13年12月から足寄町民生委員児童委員協議会副会長、平成19年12月からは同会長として、さらに平成18年4月から町社会福祉協議会理事として、組織の運営にも積極的に参画し、本町の社会福祉の向上に寄与されました。

文化奨励賞

個人
星 佐代子きん（郊南1）
第37回全道民謡民舞大会全国民謡の部優勝

ジュニア文化奨励賞

個人
田中亜寿香きん（足寄中3年）
第48回北海道管楽器個人コンクール帯広地区大会中学校金管の部金賞
櫻井 風土きん（蠟燭小6年）
鹿追ウインドウギャラリー
第6回花の絵コンテスト大賞

団体

足寄中学校吹奏楽部
第57回北海道吹奏楽コンクール帯広地区大会中学校C編成の部金賞
足寄ジュニアブラスバンド
第57回北海道吹奏楽コンクール帯広地区大会小学校の部金賞

ジュニアスポーツ賞

個人
齋藤 豪きん（足寄中3年）
平成24年度北海道中学校体育大会第33回北海道中学校水泳大会男子400m自由形第1位

足寄中学校水泳少年団

平成24年度北海道中学校体育大会第33回北海道中学校水泳大会団体男子の部優勝

ジュニアスポーツ奨励賞

個人
和知 英樹きん（足寄高3年）
平成24年度第47回北海道高等学校弓道競技選手権大会十勝支部大会男子個人優勝
平成24年度第58回北海道高等学校弓道競技選手権大会兼

第57回全国高等学校弓道競技選手権大会北海道予選会男子個人第3位
鳥羽菜々子きん（足寄高2年）
平成24年度第47回北海道高等学校弓道競技選手権大会十勝支部大会女子個人優勝

原 茉畝きん（帯広三条高1年）
第16回北海道中学生選抜スピードスケート競技大会女子500m第2位
横田 早紀きん（足寄高1年）
第16回十勝選手権水泳競技大会女子15・18歳400m自由形第1位

菅原 諒きん（足寄中2年）
第1回オホーツクスプリント水泳競技大会男子11・12歳100m自由形第1位、男子11・12歳200m自由形第1位

足寄高等学校弓道部女子

平成24年度第47回北海道高等学校弓道競技選手権大会十勝支部大会女子団体優勝
足寄中学校卓球部男子
平成24年度北海道中学校体育大会第42回北海道中学校卓球大会男子団体戦第3位

ますます広がる国際交流の輪



姉妹都市カナダ・アルバータ州ウエタスキウィン市からビル・エリオット市長（左から5人目）とテッド・ギレスピー・シティーマネージャー（同8人目）、グレン・ルッカー市議会議員（同7人目）の3人の代表団が10月21日から23日まで足寄町を訪れました。1990年に姉妹都市提携を結んでから22年が経過し交流の輪はますます広がりを見せています。

連絡会議に参加。会議は、アルバータ州の自治体と姉妹提携を結んでいる道内9市町の国際交流担当者のほか、アルバータ州政府駐日事務所や北海道などの関係者が出席し開催されました。会議では、各自治体の交流状況や今後の促進について話し合われました。

10月23日

役場庁舎を訪れ安久津町長を表敬訪問しました（写真…右下）。エリオット市長は「来年4月にウエタスキウィン市の中高生が足寄を訪問することを計画しています。私とグレンも引率として参加し、また足寄に来ますのでよろしく願います」と受け入れを願いました。安久津町長は「こうした経験は将来子どもたちにとって、かけがえない財産になります。今後両市町が協力し合い交流事業を進めていきたいと思います」と答えました。

その後、議会で今回の受け入れに対し感謝の言葉を述べた後、代表団から町議会に友好の証として「モザイク画（写真…左下）」が贈られました。続いて、足寄保育園どんぐりを見学。子どもたちと一緒に踊りや工作をして楽しんだ後、カナダへの帰路につきま



子どもたちは、日本にフォーリン（恋を）している ペンパルプロジェクトが、現地ウエタスキウィンで大きな話題に！

Students have Falun for Japan



ウエタスキウィン・タイムス

昨年からはじめた芽登小学校とウエタスキウィン市フォーリン小学校とのペンパル（文通）プロジェクトが、大きな見出しとともに、地元の新聞で取り上げられています。今後も関連記事が掲載されるとのことで、足寄町とウエタスキウィン市の交流の広がりが多くの市民の関心を呼んでいます。

《記事内容の一部を要約》

フォーリン小学校の3年生は、1万3千kmも離れた日本の子どもたちと友好の絆で結ばれています。同校のメーガン・オルソン教諭の児童は、姉妹都市先である足寄町の子どもたちと文通をしています。

「子どもたちは、手紙のやり取りを通し、たくさんの言葉の違いを発見しました。また、世界地図で日本がどこにあるのかを調べ、そこに国や文化があることを学んでいます」とペンパルプロジェクトの効果についてオルソン教諭は話します。

「実際、何人かの子どもたちは、私に『私たちは地球の反対側に住んでいて、お互い違う言葉を話して、文化も違って、食べ物も違うけど、私たちは同じように、子どもだし、遊びのが大好きで、学校にも通っているんだよね』と嬉しそうに話しました」「子どもたちが自分たちなりにつながりを持ってくれることは、本当に素晴らしいことだと思います」とオルソン教諭は笑顔を見せました。

10月21日

代表団一行は、午後3時から町民センターで行われた受入式に参加した後、足寄ロータリークラブ創立50周年記念祝賀会に出席。ウエタスキウィン・ロータリークラブ会長でもあるギレスピー・シティーマネージャーからお祝いのスピーチと両クラブの旗の交換を行いました。

午後6時から町内飲食店で歓迎会が行われ、ホストファミリーやWAの会（後藤次雄会長）関係者など約30人が参加しました。初めに安久津勝彦町長が「両市町の交流が、今後ますます盛んになることを心から願っています。短い期間ですが滞在を楽しんでください」と歓迎の言葉を述べました。

また、日本の文化に触れてもらおうとアトラクションで三味線や民謡、日本舞踊が披露されると興味深そうに見入っていました。

10月22日

午前中、芽登保育所と芽登小学校を訪れ、イアン・ラスカウスキー国際交流員が進める授業を見学しました。芽登保育所では、子どもたちと一緒に歌やゲームに参加し、元気あふれる子どもたちの姿に目を細めていました。



また、芽登小学校では昨年から行っているウエタスキウィン市のフォーリン小学校とのペンパル（文通）プロジェクト（左ページ記事参照）を見学。この日は、カナダと日本の国旗を模した紙に、自分の手形を取った紙を張りました。完成後は、フォーリン小学校の児童へと届けられることになっています。

昼食後、動物化石博物館で行われた第21回北海道・アルバータ州姉妹都市

公表 平成23年度足寄町の健全化判断比率等について

平成19年6月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が施行され、地方公共団体は毎年度、健全化判断比率と資金不足比率を監査委員の審査を受けた後に議会へ報告し、住民に公表することが義務付けられました。

地方公共団体は、健全化判断比率により「健全段階」「早期健全化段階」「財政再生段階」の3段階に区分されます。早期健全化段階、財政再生段階になった場合には財政健全化計画等を定め、計画に従って健全化を図らなければなりません。また、公営企業の資金不足比率が経営健全化基準を超えた場合には、経営健全化計画を定めなければなりません。

健全化判断比率

健全化判断比率には、次の4つの指標があります。

・実質赤字比率

地方公共団体の一般会計等の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示しています。

・連結実質赤字比率

全ての会計の赤字や黒字を合算して地方公共団体全体としての赤字の程度を指標化し、地方公共団体全体としての運営の深刻度を示しています。

・実質公債費比率

借入金の返済額およびこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示しています。

・将来負担比率

地方公共団体の一般会計の借入金や将来支払っていく可能性のある負担など、現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示しています。

資金不足比率

公営企業（会計）の資金不足を、料金収入等と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示すものです。

算定の結果

平成23年度決算の各比率については、表のとおりです。早期健全化基準および経営健全化基準を下回っているため、健全段階となりました。



ふるさとへの思いを寄せて

第10回札幌足寄会・懇親会（参加者59人）が9月29日に札幌市中央区で、第33回東京と足寄を結ぶ・ふるさと会（参加者64人）が10月20日に東京都品川区で開かれ、本町にゆかりのある方などが参加し、懐かしい旧友や先輩、後輩と故郷の思い出や近況を報告し合っていました。



健全化判断比率

項目	足寄町の比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	14.64%	20.00%
連結実質赤字比率	—	19.64%	30.00%
実質公債費比率	16.1%	25.00%	35.00%
将来負担比率	11.9%	350.00%	

※実質赤字比率と連結実質赤字比率は、赤字額がないため「—」と表示しています。

資金不足比率

会計名	足寄町の比率	経営健全化基準
上水道事業会計	—	20.00%
国民健康保険病院事業会計	—	
簡易水道特別会計	—	
公共下水道事業特別会計	—	

※総務省や北海道のホームページで地方公共団体財政健全化法関係資料をご覧ください。

※すべての会計で資金不足額がないため「—」と表示しています。

詳細 役場総務課企画財政室財政担当
☎25-2141内線313



10.13 赤十字ふれ“愛”バザール

第25回チャリティー「赤十字ふれ“愛”バザール」が町民センターで開かれ、約200人が訪れました。会場には町民から提供された衣類やバッグ、日用品などがいっぱい並べられ、お気に入りの品を求める人たちにぎわいを見せていました。なお、このバザールの益金は社会福祉のために活用されます。



10.16 いしやまワールド

大巻地小学校（山本勇二校長）で「いしやまワールド」が行われ、保護者や地域住民、上利別保育所の子どもたちのほか、芽登小、螺湾小の児童が訪れました。この催しは、児童会が中心となって企画されたもので、参加者は趣向を凝らした児童手作りの的当てや魚釣りなどを楽しみました。



10.16 認知症について学ぶ

認知症講演会（町主催）が町民センターで行われ、約150人が参加。老人看護専門看護師の寺下いずみさんが、認知症の原因や症状、予防について解説し「認知症が疑われたら早めに専門医を受診することが大切。正しい知識を持ち、皆さんで認知症になっても住み続けられる地域を作りましょう」と伝えました。



10.21 創立50周年を祝う

足寄ロータリークラブの創立50周年記念式典が町内飲食店で開催され、同クラブメンバーや関係者ら約100人が参加。家常尚詞会長が「先輩会員たちに敬意を表するとともに、100周年を迎えられる名門クラブを目指し伝統をつないでいきたい」と式辞を述べました。また、記念事業として足寄町社会福祉協議会に福祉車両の贈呈を行いました。

写真をご希望の方は広報広聴担当まで



9.24 故・沼田茂正さんに特別叙勲

元町議会議員で今年7月に亡くなられた故・沼田茂正さん（85歳）に特別叙勲（旭日単光章）が贈られ、安久津勝彦町長からご家族に勲記と勲章が伝達されました。沼田さんは、昭和58年5月から平成11年4月までの連続4期16年間にわたり、町議会議員として地方自治の振興発展に貢献されました。



9.29 子どもたちでにぎわう

第6回子供まつり（足寄町商工会青年部主催）が町民センターで行われました。会場には縁日コーナーや売店が設けられ、「おいしいコロケはいかがですか」などと威勢のいい掛け声が飛んでいました。また、あしよろ岐志会による木工工作教室なども行われ、会場には子どもたちの笑顔があふれていました。



10.2 体も心も若々しく

健康体操教室「^{いのち}生命の貯蓄体操（町教育委員会主催、全5回）」が町民センターで行われ、23人が参加しました。講師のNPO法人生命の貯蓄体操普及会指導員らの指導の下、気血の流れを良くするゆったりとした動きや下腹部（丹田）を意識した呼吸法を繰り返し体験しました。



10.8 健脚を競う

第33回町民マラソン大会が陸上競技場で開催され、幼児から一般まで262人が参加しました。爽やかな秋晴れの下、各部門に分かれた選手たちは沿道からの声援を背に、熱い戦いを繰り広げました。また、同時に開催された第18回町民ウォーキングには22人が参加し、出合いの森などで心地よい汗を流しました。

行方不明になった高齢者等をいち早く発見する

「かえるネットワーク」をご存じですか？

「かえるネットワーク」って？

障がいがあったり、認知症になったりすると、記憶力や判断力が低下し、道に迷ったり、自宅に帰ることができなくなったりすることがあります。かえるネットワークは、このような行方不明になった場合に協力機関が連携し、速やかに発見し保護するシステムです。また、本人やご家族に対し、その後必要な支援を行うことで、不安の解消を図っていきます。

どうやって利用するの？

高齢者や障がい者の行方が分からなくなった場合は、

本別警察署刑事・生活安全課

☎ 22-0110

へ連絡してください。

警察署では、捜索に必要な情報をお尋ねします。

その後、警察署から役場へ連絡が入り「かえるネットワーク」を通じて、関係機関と協力し、早期発見・保護に努めます。



いくつになっても住み慣れたこのまちで暮らしていけるように

「事前登録」がお勧めです

いなくなってしまうことに気付いてから、行方不明者の特徴などを説明しては、捜索がどんどん遅くなってしまいます。日ごろから道に迷ってしまう心配のある場合には、事前に登録しておくことで発見・保護活動がスムーズになります。

大切な人を守るためにも、介護を一人で抱え込まないで、周りへ発信し、協力し合うことが大切です。

協力機関を募集しています

「かえるネットワーク」に登録し、ご協力いただける事業所や団体などを募集しています。

この「かえるネットワーク」は、平成24年10月現在、37団体・事業所に協力いただいておりますが、早期発見にはより多くの地域の方のご協力が必要です。認知症等になっても、住み慣れた地域で安心して生活できるように、ぜひ、多くの皆様のご協力をお願いします。

詳細

役場福祉課地域包括支援センター

☎ 25-9200

足寄町は「非核平和のまち」を宣言しています

住民一人ひとりの生命とくらしを守るため、非核三原則の堅持と恒久平和の実現を願って、足寄町は平成7年11月1日に「非核平和のまち」を宣言しました。また、足寄町議会でも、平成7年9月14日に「非核平和都市宣言に関する決議」を行っています。

「非核平和のまち」宣言

核兵器を廃絶し、恒久平和を実現することは、世界で唯一の核被爆国、日本国民共通の悲願であり、足寄町民の心からの望みであります。

核兵器が、世界の平和と人類の生存に大きな脅威を与えつつある今日、私たちは核兵器の廃絶を強く訴えるものであります。

そして、美しい郷土を守り、豊かな暮らしを子孫に伝えるためにも、我が足寄町は、町民一人ひとりに平和を求める心を育ててゆきます。

したがって、非核三原則の堅持と恒久平和の実現を願い、明るく住み良い幸せな町民生活を守る決意をし、ここに足寄町は、「非核平和のまち」を宣言します。



町民防災講座

第58回（最終回）
豊かで安全な暮らしのために

最終回を迎えるに当たって

雌阿寒岳山麓地域の火山災害軽減を旨とし、地元の市町村と防災関係機関が中心となって、平成19年度から行われてきた「雌阿寒岳噴火対応計画検討会」。この中で、足寄町民の豊かで安全な暮らしのために、防災・減災の有識者や防災関係機関から毎月「広報あしよろ」の中で、足寄町の減災につながる情報を提供させていただきました。

平成20年2月から始まった、この「町民防災講座」は今年で4年を経過し、防災・減災に関わる北海道内外のさまざまな方に執筆をしていただきました。そして本年9月の「北海道火山防災サミット2012 in 雌阿寒岳」で行われた、雌阿寒岳周辺地域の防災・減災の

検討やさまざまな取り組みを中間総括することによって、「町民防災講座」は今回で一旦の区切りとさせていただくことになりました。

先人の教訓とその伝承

足寄町はその広大な土地の中に、雌阿寒岳をはじめとする風光明媚な山々や多くの豊かな川、オンネトーなどの神秘的な湖を抱えています。日々の暮らしの中で、ふと山を見上げてみると、四季折々の季節を味わい、大地の息遣いを感じながらそれを理解し、その恵みとともに時に生じる災害の教訓を生かしながら、古くから多くの人々が暮らしてきた豊かな町です。

地震や噴火、洪水などの自然災害はまれにしか発生しませんが、足寄町に暮らしてきた先人たちは、これらの自然災害を体験し、理解し、克服して、現在の豊かな町を創ってきました。今に生きる私たちは、先人たちの苦労と努力を学び、それを生かして、時とともに変化する豊かで安全な地域づくりを行っています。そして、この学びとまちづくりは地域のこれからの担う人々へと受け継がれていきます。

この「町民防災講座」が開講されてきた間に、私たちは信じられないよう



な自然災害を目の当たりにすることになりました。千年に一度とも言われる東日本大震災は、たびたび地震や津波の災害に遭ってきた東北地方の太平洋岸の人々でさえも、想像すらできずに多くの犠牲を伴うことになってしまいました。「天」と「地」のはざまに暮らす私たち「人」は、何十億年も繰り返されてきた巨大な地震や噴火、津波、河川氾濫や土砂移動などの地球そのものの生きざまについて、まだほとんど知らないことに気付かされました。太古の時代から地球上では、私たちが想

像もつかないような巨大な自然の変動を何度も起こしてきているはずなのです。それが分かった今、私たち地球上に暮らす「人」は、今だけでなく、未来のそのときに備え、天と地を学び、その恵みを享受しながら、豊かで安全に暮らしていく「すべ」について、みんな考えていくべきだと思います。

終わりに当たり

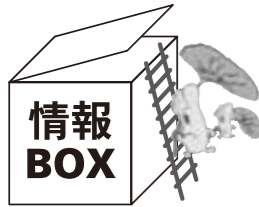
58回を数える町民防災講座では、火山、河川、都市計画、社会教育、学校教育など国内で活躍する多くの専門家に執筆をいただきました。また、災害から国民の安全を守る国や北海道、地元自治体などの公的機関の活動も紹介してきました。貴重な時間と知見を提供していただいた執筆者の皆さまに心から感謝申し上げます。

また、長い間、本講座にお付き合いいただきました町民の皆さまに、これから先も豊かな暮らしが続きますことを心よりお祈り申し上げます。「町民防災講座」を終了させていただきます。

（雌阿寒岳噴火対応計画検討会事務局・環境防災総合政策研究機構）

詳細 役場総務課企画財政室

☎ 25-2141 内線311



お知らせ

4種混合ワクチンの接種が始まります

4種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ）ワクチンが11月から導入されます。このワクチンの対象者は11月1日以降に3カ月から90カ月になるお子さんです（ただし、生ポリオワクチンもしくは単独不活化ポリオワクチン、または3種混合ワクチンをそれぞれ1回以上接種している場合は4種混合の対象にはなりません）。対象者には個別にご案内し、また町ホームページなどでもお知らせしています。

町ホームページアドレス
<http://www.town.ashoro.hokkaido.jp>
 詳細 役場福祉課 保健福祉室保健推進担当
 ☎25-2571

エルタックス eLTAxご利用のお願い

道では、法人道民税・法人事業税・地方法人特別税についてインターネットを通じた電子申告（eLTAx）を行っています。

オフィスなどのパソコンから簡単・便利に申告することができますので、法人の申告はぜひeLTAxをご利用ください。申し込みや詳しい内容はeLTAxホームページをご覧ください。

eLTAxホームページアドレス
<http://www.eltax.jp/>
 詳細 十勝総合振興局 課税課事業税間税係
 ☎0155-27-8505

足寄百年史
 （上・下巻、資料編）
 発売中
 ご購入は…役場総務課総務室 広報広聴担当まで

狩猟期間に入りました

道内には約65万頭（推定）のエゾシカが生息し、エゾシカによる農林業被害や交通事故が増加しています。今年、10月1日から平成25年1月31日（エゾシカについては10月27日から平成25年3月31日）までの間、一部地域を除く道内で狩猟が行われます。仕事や趣味で野山に入る場合には、目立つ服を着用するなど十分注意してください。

また、林道などを車両で走行する際には、安全運転を心掛けるようお願いします。
 詳細 役場経済課林業振興担当
 ☎25-2141内線245

善意のご寄附・ご寄贈 ありがとうございます
 町へ
 ・中鉢武美さん(南5条6丁目) から ヒゲマ剥製 1体

本別から

いきいきほんべつふれあい祭り

地域で素晴らしい生涯学習活動を展開している各種団体・サークルが集い、日ごろ培ってきた活動を発信します。皆さんのお越しをお待ちしています。

日時 11月18日(日) 午前9時30分～
 場所 本別町体育館
 内容

フリーマーケット、読み聞かせ、農産品・加工品販売、町健康管理センターによる健康づくりコーナー、バザー（うどん・そば）など

詳細 本別町役場企画振興課企画・生涯学習担当
 ☎22-8121

陸別から

銀河の森天文台 木星と秋の天体観望会

美しい秋の星々をぜひご観望ください。
 日時 11月14日(木)～25日(日)
 午後1時～9時30分
 ※土曜・日曜・祝日は、午後7時30分から説明会を行います。
 場所 銀河の森天文台（陸別町宇遠別）
 入館料 大人300円 小・中学生200円
 ※午後5時以降の入館は、夜間料金（大人500円、小・中学生300円）となります。小学生以下は、無料です。
 詳細 銀河の森天文台 ☎27-8100



秋

は実りの季節です。足寄の畑ではさまざまな作物が収穫されています。森の中でもヤマブドウ、サルナシ、ミヤマタバビなど甘い木の实がなりました。演習林では今年

自然探訪

第82回『ドングリのなり年』

（九州大学北海道演習林林長 久米篤）



食べられてしまったミズナラのドングリ

は、ミズナラが豊作でした。一般に、ナラ類は毎年種子（ドングリ）を大量に付けることはなく、数年周期で豊凶を繰り返すのですが、数年前のマイマイガの大発生による被害の影響を受けたせいか、ここ5年間くらいはあまりドングリがなりませんでした。豊作年・凶作年が生じる理由については、さまざまな原因が考えられます。夏の高温・乾燥が翌年の開花を促進するとい

し、結局のところ、ミズナラにとつては、動物や鳥、昆虫たちが食べきれないくらい、まとめてドングリを实らせるということに重要な目的があるようです。種子としてのドングリの寿命は短く、地面に落ちると直ちに根を伸ばし始めます。もたもたしていると、食べられてしまったり、一斉に落ちて一斉に発芽するという性質は、まさにドングリの背比べのようです。

詳細 九州大学北海道演習林
 ☎25-2608

みんなの国民年金

社会保険料(国民年金保険料)控除証明書が発行されます

社会保険料控除証明書は、年末調整・確定申告まで大切に保管を！

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象です（納め忘れていた平成23年以前の国民年金保険料を平成24年中に納めた場合も納めた年の社会保険料控除の対象となります）。

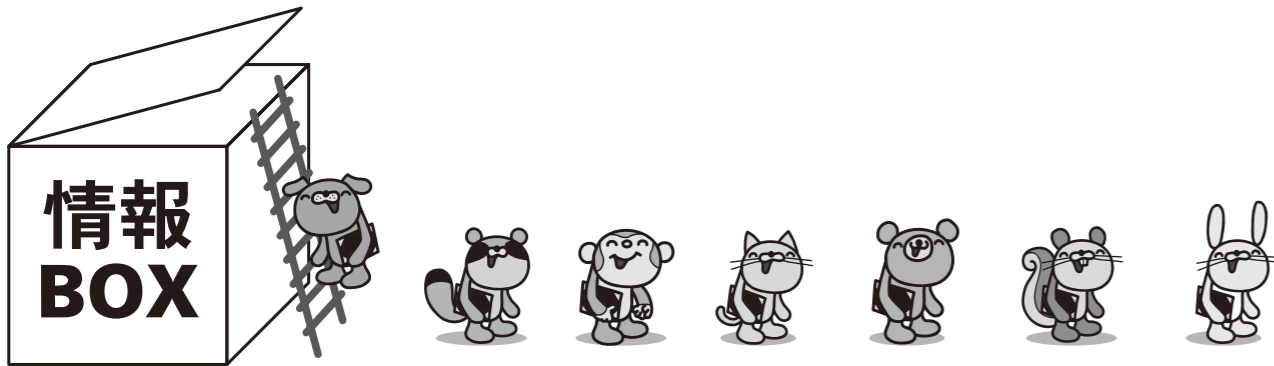
この社会保険料控除を受けるためには、平成17年3月31日に所得税法等の一部を改正する法律により、支払ったことを証明する書類の添付が義務付けられています。

このため、平成24年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方は「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が本年11月上旬をめどに日本年金機構本部から送付されますので、年末調整や確定申告の際に必ずこの証明書(または領収書)を添付してください。

また、10月1日から12月31日までの間に今年初めて国民年金保険料を納付された方については、来年2月上旬に送付されます。

なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族宛てに送られた控除証明書を添付の上、申告してください。「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」についてのご照会は、控除証明書はがきに表示されている年金事務所へお問い合わせください。

日本年金機構ホームページアドレス
<http://www.nenkin.go.jp>
 詳細 帯広年金事務所
 ☎0155-2518113
 役場住民課住民室戸籍年金担当
 ☎25-2141内線211



募 集

町職員募集

試験区分	事務職	土木技術職
採用予定人数	1人	1人
職務内容	主に国際交流業務に従事	土木(上下水道含む)技術業務に従事
受験資格	通訳としての実務経験があり、中学・高校の英語教諭免許または、民間資格である児童英語教師資格か小学校英語指導者資格のいずれかの資格を有し、教育委員会、保育園、幼稚園、学校および民間英会話教室等で1年以上の実務経験がある方。また、普通自動車運転免許を有し、採用後、町内に居住できる平成25年4月1日現在で30歳以下の方。 ※ただし、日本の国籍を有しない方または地方公務員法第16条の各号のいずれかに該当する方は受験できません。	平成25年3月までに大学を卒業、卒業見込みの昭和58年4月2日以降に生まれた方で、土木系学科または土木の職種に関係の深い科目を履修した方、履修中の方。また、普通自動車運転免許を有し、採用後、町内に居住できる方。
試験日時	応募者に後日通知	
試験場所	町民センター	応募者に後日通知
試験方法	一般教養試験・適性試験・面接試験・英会話の実技試験	一般教養試験、適性試験および面接試験
採用年月日	平成25年4月1日	
申込書の請求	役場総務課総務室職員担当までご請求ください。郵送で請求される場合は、封筒の表に「職員採用試験申込書請求」(職種明記)と朱書きし、120円切手を張った宛先明記の返信用封筒(定形外)を必ず同封してください。	
申込期限	12月7日(金) ※郵送による場合は、12月7日までの消印のあるものに限り有効	

請求先・詳細 千089-3797 足寄町北1条4丁目48番地1
足寄町役場総務課総務室職員担当 ☎25-2141内線323

陸上自衛隊高等工科学校生徒募集

募集種目	応募資格	受付期間	試験日
陸上自衛隊高等工科学校生徒	平成25年4月1日現在15歳以上17歳未満	平成25年1月7日まで	平成25年1月19日

自衛隊帯広地方協力本部ホームページアドレス

<http://www.mod.go.jp/pco/obihiro/>

詳細 自衛隊帯広募集案内所 ☎0155-23-8718

平成25年度足寄保育園どんぐり新入園児募集

募集定員 おおむね180人

- ・0歳児-2歳児 ※生後6カ月から対象となります。共働きや出産、病気などの理由で家庭での保育ができないお子さんのみが対象です。
- ・3歳児-5歳児 ※おおむねが外れていることが条件となります。

募集期間 11月12日(月)-26日(月)

申込方法 足寄保育園どんぐり(北3条1丁目)にある申込書を提出してください。

詳細 役場福祉課足寄保育園どんぐり ☎25-2574

お知らせ

市街地の雪捨て場

降雪による市街地の雪は、平成25年5月31日までの間、次の2カ所に捨ててください。

また、車道への雪捨ては除雪や車の走行に支障をきたし、道路法(第43条)の違反になるので絶対にやめましょう。



詳細 役場建設課車両室 ☎25-5420

平成24年分 年末調整等説明会

年末調整事務および源泉徴収票、支払調書合計表等の作成要領についての説明会を開催します。

日時 11月29日(木) 午前10時-

場所 あしよろ銀河ホール21

詳細 役場住民課課税担当 ☎25-2141内線232

林業の仕事をしていないことはありませんか？

林業退職金共済(林退共)制度に加入していた方で、退職金をまだ受け取っていない方はいませんか。以前、林業の仕事に就いていた方で、ご自身が林退共へ加入していたか分からない方についてもお調べします。また、罹災された共済契約者および被共済者の皆さんに対し退職金の請求などの各種手続きの必要が生じた場合は、速やかに対応しますのでお問い合わせください。

詳細 (独)勤労者退職金共済機構
林業退職金共済事業本部
☎03-6731-2887

平成25年成人式参加者および成人祝賀会実行委員募集

町では、平成25年の成人式を次の日程で行います。対象者で足寄町に住民票がある方には、11月中旬にはがきで詳細およびご案内をお送りします。お知り合いに現在足寄町に住民票のない方で、参加を希望される方がいましたら、教育委員会生涯学習室までご連絡ください。

また、成人式式典終了後に実行委員会主催の祝賀会開催を予定しており、祝賀会を盛り上げる実行委員を募集しています。実行委員に参加を希望される方についてもご連絡ください。

開催日 平成25年1月13日(日)

場所 町民センター

対象者 平成4年4月2日-平成5年4月1日生まれの方

詳細 教育委員会生涯学習室 ☎25-3188

新人を紹介します



古田 慶彦

建設課建設室技師

年齢 25歳 出身 陸別町

趣味 ゴルフ、ドライブ

「まだ分からないことばかりですが、少しでも早く一人前の職員になれるように、そして足寄町に貢献できるように精いっぱい頑張っていきたいと思っております」



桜庭 真智子

国民健康保険病院看護師

年齢 52歳 出身 湧別町

趣味 読書

「出身は湧別町で十勝に住むのは初めてです。足寄町は螺湾ブキで有名ですが、私はフキが好きなので大変うれしく思っています。皆さんに貢献できるよう頑張ります」



小林 晴美

国民健康保険病院主任看護師

年齢 52歳 出身 新潟県

趣味 愛犬と遊ぶこと

「このたび、雪国新潟から転居してきました。空は高く、空気は澄み、広々とした穏やかな町に感動しています。皆さんに慕われるナースを目指し頑張ります」



小林 信

国民健康保険病院准看護師

年齢 50歳 出身 新潟県

趣味 ドライブ、愛犬家

「このたび、足寄町民として転入し今に至るまで町民の方に親切にいただきました。ご恩返しできるように精いっぱい頑張りますのでよろしくお願ひします」

うちの人気者

掲載を希望される方は、役場総務課総務室・広報広聴担当まで

大西 姫衣^{めいちゃん}

(平成22年7月12日生まれ)
6月に弟が生まれてお姉ちゃんになりました。弟のことが大好きで、泣くと一生懸命あやしてくれるいいお姉ちゃんです。これからも姉弟仲良く元気に育ってね。 祐樹・あずさ^{あずささん}の子
(下愛冠4丁目)



斉須 望未^{のぞみちゃん}

(平成22年11月14日生まれ)
お姉ちゃんのまねが好きで、踊ったり、おしゃべりをしたりして家族を喜ばせてくれます。お姉ちゃんと仲良くして、明るく優しい子に育ってね。
久敏・由香^{ゆかさん}の子
(螺湾)

葛西 穂澄^{ほずみちゃん}

(平成22年12月27日生まれ)
お兄ちゃんの影響で仮面ライダーやゴースターが大好きな穂澄。毎日変身ごっこを楽しんでいます。これからもそのすてきな笑顔で家族みんなを幸せにしてね。 健二・香織^{かおりさん}の子
(下愛冠2丁目)



ひとのうごき

10月末の住民基本台帳

人口	7,556人 (-5)
男	3,646人 (-6)
女	3,910人 (+1)
世帯	3,573世帯 (+1)

※住民基本台帳法の改正に伴い、外国人住民を含んだ数値となっています。

今月の表紙

9月30日に行われた「第6回親と子のやまもりいっぱいおはなし会」でのスナップです。

編集後記

- ☆11月1日に来年の年賀状がいよいよ発売され、私は発売日当日に早速購入しました。と言っても、買っただけで、書くのはいつも年末ぎりぎりになってしまいます。
- ☆日程に余裕はあるのに最後は期限に追われるこの感じ、何かに似ていると思ったら、そう、小学生の時の休み明けに出さなくてはいけない自由研究と同じことに気がきました。
- ☆同時に、小学生の時と何も変わっていない自分にも気付かされ、少しショックを受けました。
- ☆自分を変えるためにも、今年こそは胸を張って受け付け初日に出してみたいものです。

広報あしよろ11月号 No.715

発行：足寄町
編集：総務課総務室 ☎25-2141 内線335
〒089-3797 北海道足寄郡足寄町北1条4丁目48番地1
<http://www.town.ashoro.hokkaido.jp>